

オオカミの呪い

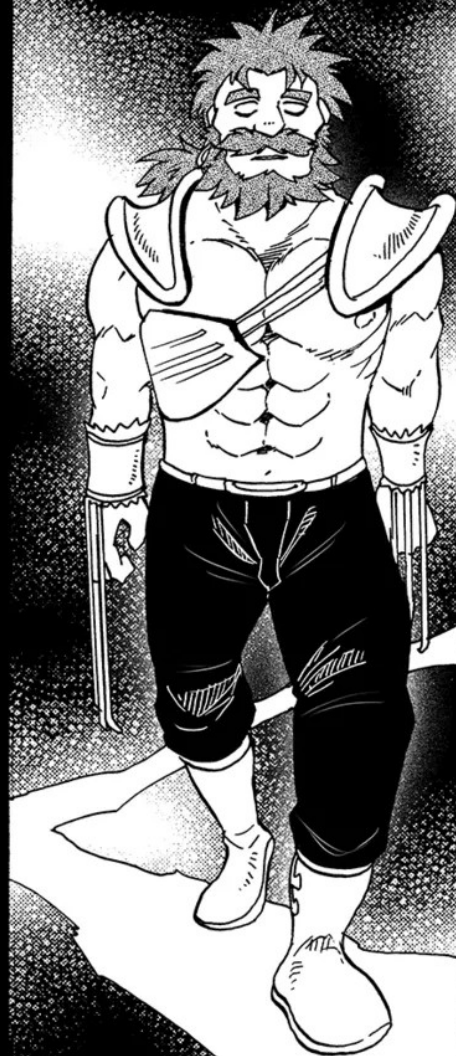
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

VOL.3

月刊 **ビブス**®

おいで…

おいで…



一つに
なろう…



Comic By
カス

オオカミの呪い



力が
欲しいか
…?

欲しいなら
おいで…

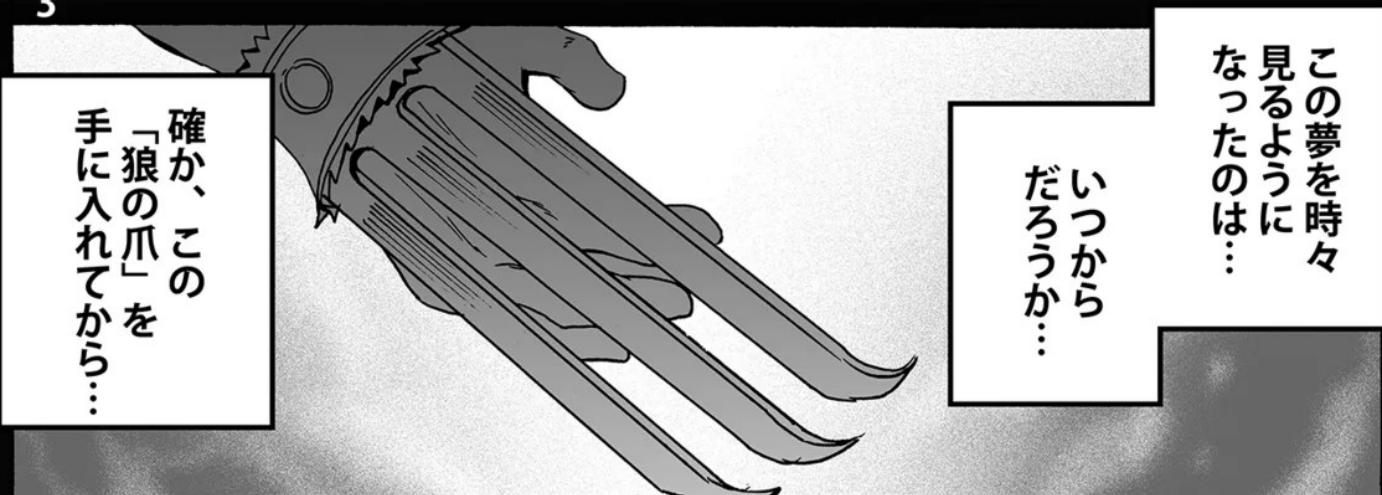
一つに
なろうぜ…

3



変な夢だった。

3



この夢を時々
見るように
なったのは…

いつから
だろうか…

確か、この
「狼の爪」を
手に入れてから…

この爪は前に
買ったもので、
装備した瞬間：
外せなくなった。

どうやら
呪われた
武器のようだ。

だが、

この狼の爪は
強かった。

4

ありがとう
ございます！

村人から感謝され、
人を救えるのだから
これはこれで
良いと思った。

外せないのは
困るが、いずれ
神父に解呪して
もらえばいい――

――そう思った時……



俺は特に
気にせず
持ち帰った…



尻尾…？

狼の尻尾？
これも
装備品なのか？

5



そうすれば
俺達はもっと
近くなれる…

その尻尾を
装備しろ…



俺の尻尾を
見つけたな。

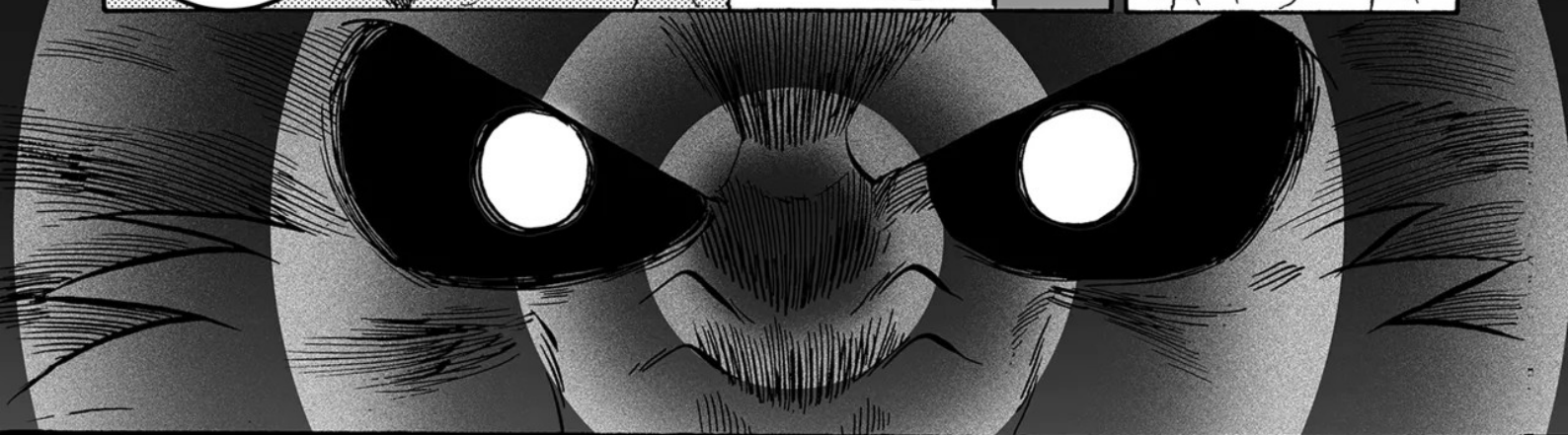
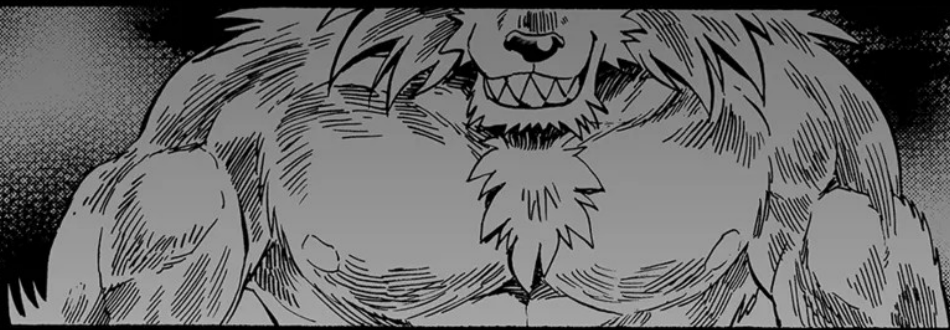
…はい。





また、あの
変な夢だ。





7



付けの訣が
みたい



付けの訣が



どんなに動いても息切れしない。

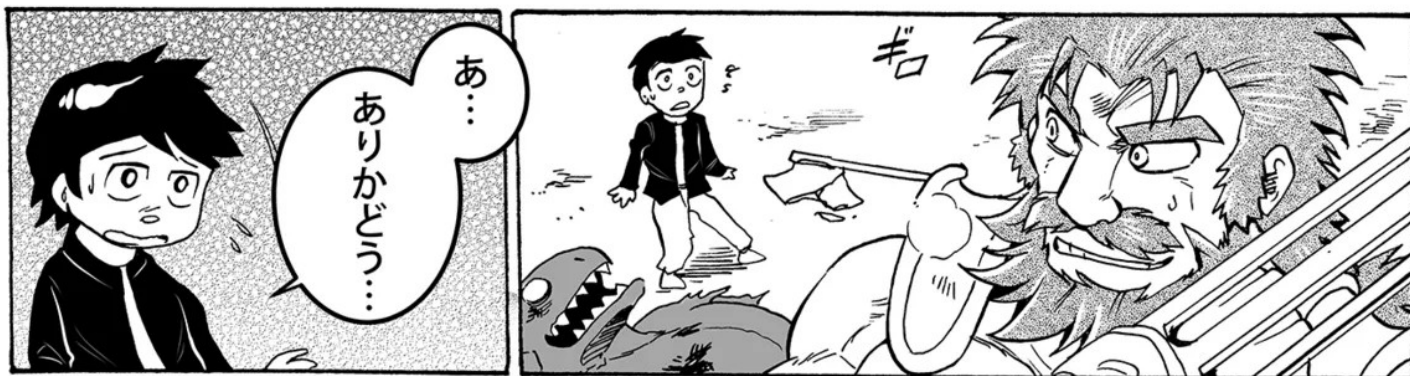
この体の奥から湧き出すような力、感覚もより鋭敏に！

清々しい気分だ。

凄え。

尻尾を付けると相乗効果でさらに強化されている！

狼の装備…
素晴らしい！



気持ちいいぜ。

こんなに強くなったし、
稼ぎも良くなった。
ついでに人助けもできる。

暫くこの装備の
ままでいよう。

パタ
パタ



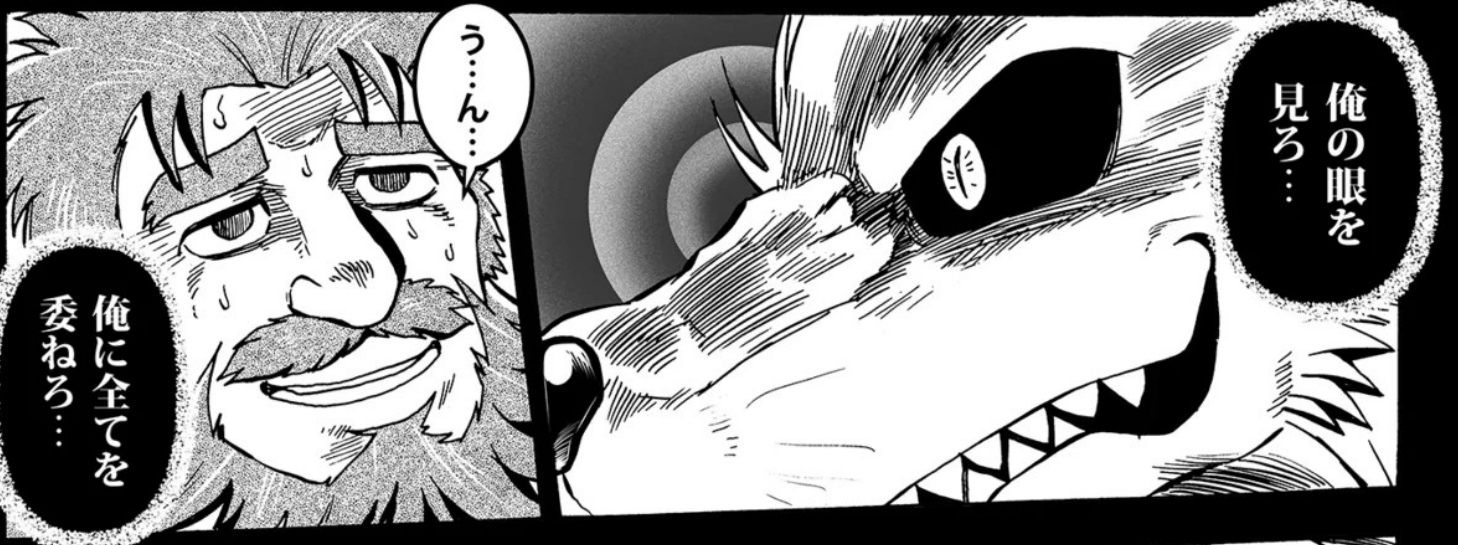
—そして
俺は毎晩
「あの夢」を見る
ようになった。



おいで…

よくやったな…
偉いぞ…

10



俺の眼を
見ろ…

う…ん…

俺に全てを
委ねろ…



ご褒美を
あげるぜ…

へ…



俺達はこれから
もっともっとと
親密になれる…

あ…
ハ…
い…

俺と一つに
なるたびに…

もっと気持ち
良くなれるぜ
……



だから、もっと
俺のミパーツを
見つけて
装備するんだ…

んぐ…

わかった
な…?



……

…なんだか…
あの狼の感触は
実にリアルだった。

変な気分だが
そんなに嫌な
気分でもない…

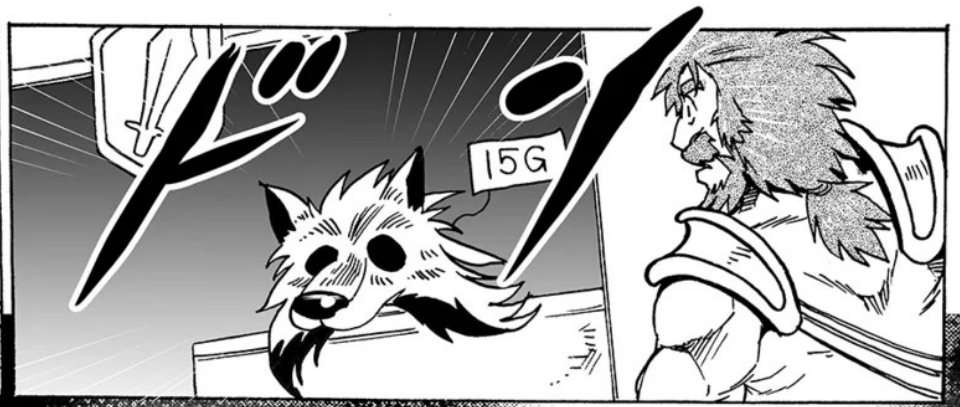
いや、だからって
そうさりたい訳
でもないが…



気になる…

俺のミパーツ、
って何だ…?





5つまで
なら
大丈夫



身に付けちゃ
いけない…

ああ…
でも…

5つ装備
したら
手遅れ

13



もっと
俺の^ミパーツ^ミを
見つけて
装備しろ…

わかった
な…?



知り、たい…
付けたら…

ハ
どんな
気持ちに
なるだろウ
……



14





3つ目だ。

15



首を
付けたか。

なかなか
似合うじゃ
ねえか。

ああ…

あれ…

夢…？

おいで…

16

もう少しで…
お前は俺の
ものになるんだ…

堕ちて…

快楽を
貪ろうぜ…

あ、ア
この、感じ
狼ノ言葉、
頭に、入ッテ
くる…

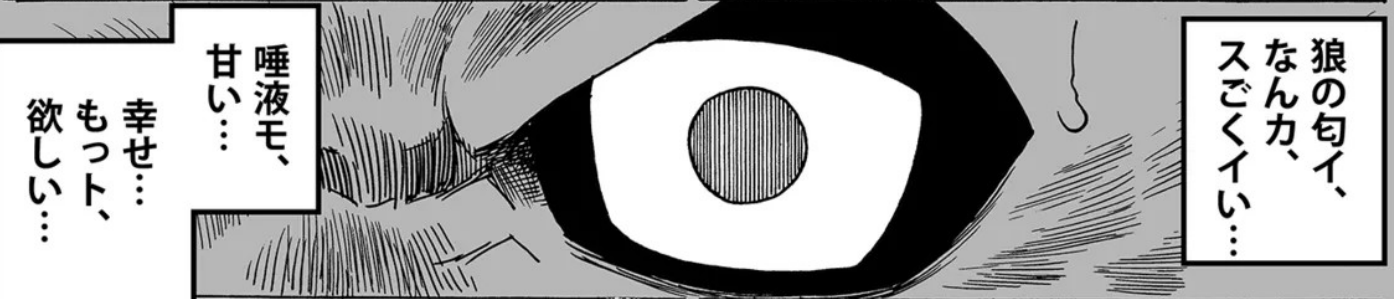


淫乱に
なろうぜ…



頭をカラにして
何も考えなくて
いい…

頭、ガ
フワフワ
する…



狼の匂イ、
なんか、
スごくイイ…

唾液モ、
甘い…
幸せ…
もった、
欲しい…



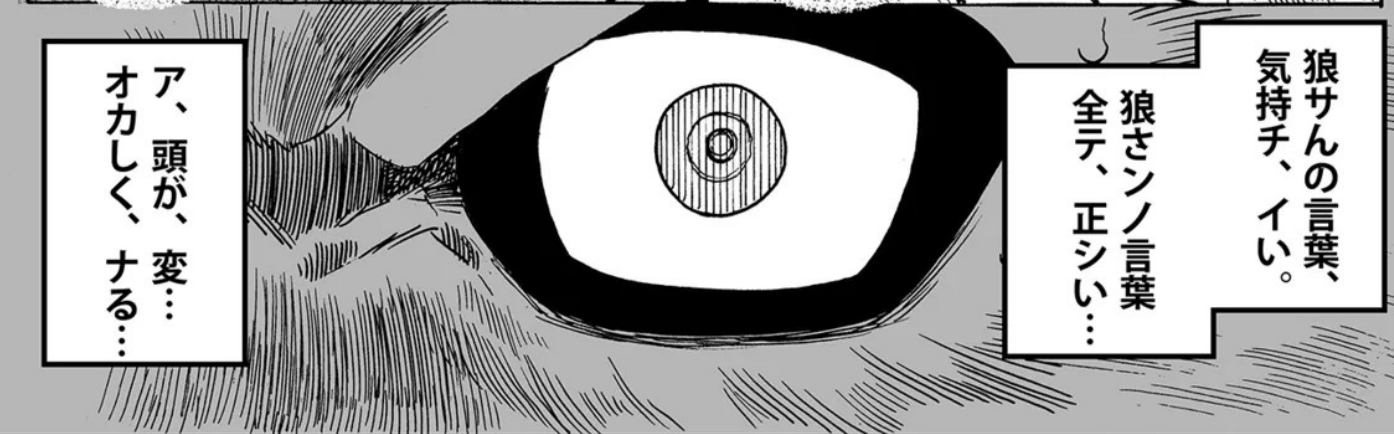
そう…

お前は俺の
命令を聞く
しかない…



俺の言葉を
聞くのは
気持ちいい…

俺の言葉は
全て正しい…



狼サンの言葉、
気持ち、イイ。

狼さんノ言葉
全テ、正シい…

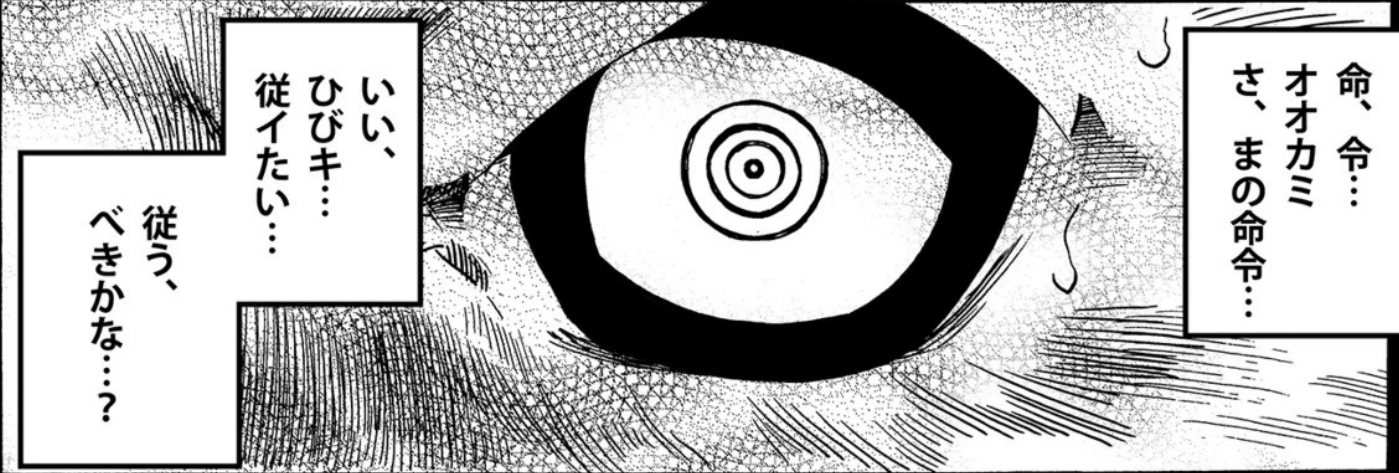
ア、頭が、変…
オカしく、ナる…



さあ、俺に従え…

これは命令だ。

あ、があ!



命、令…
オオカミ
さ、まの命令…

いい、ひびキ…
従イたい…

従う、べきかな…?



ふと…

勃起するが
いい……

俺に支配
されたいか？

は……イ。
勃起、スる。

ゲへへへ……
良い子だ……

ハ、い。
支配されたい
……

アリがトラウ
ゴゼイマス……

19

狼さん、ホメて、
くれる……

なんか、ドウでも
よくなっテキ、た……

狼、さまの、
命令、聞いても、
ヨサそう……？

よく、ワカラナイ。
狼サン、決めテ
くれるとイイな……

ダラ……

ゆら……





ポタ
ポタ

あ、
アあ…

俺、
オオカミ、
サマノ…
モノ…



そっだ
……

スッ



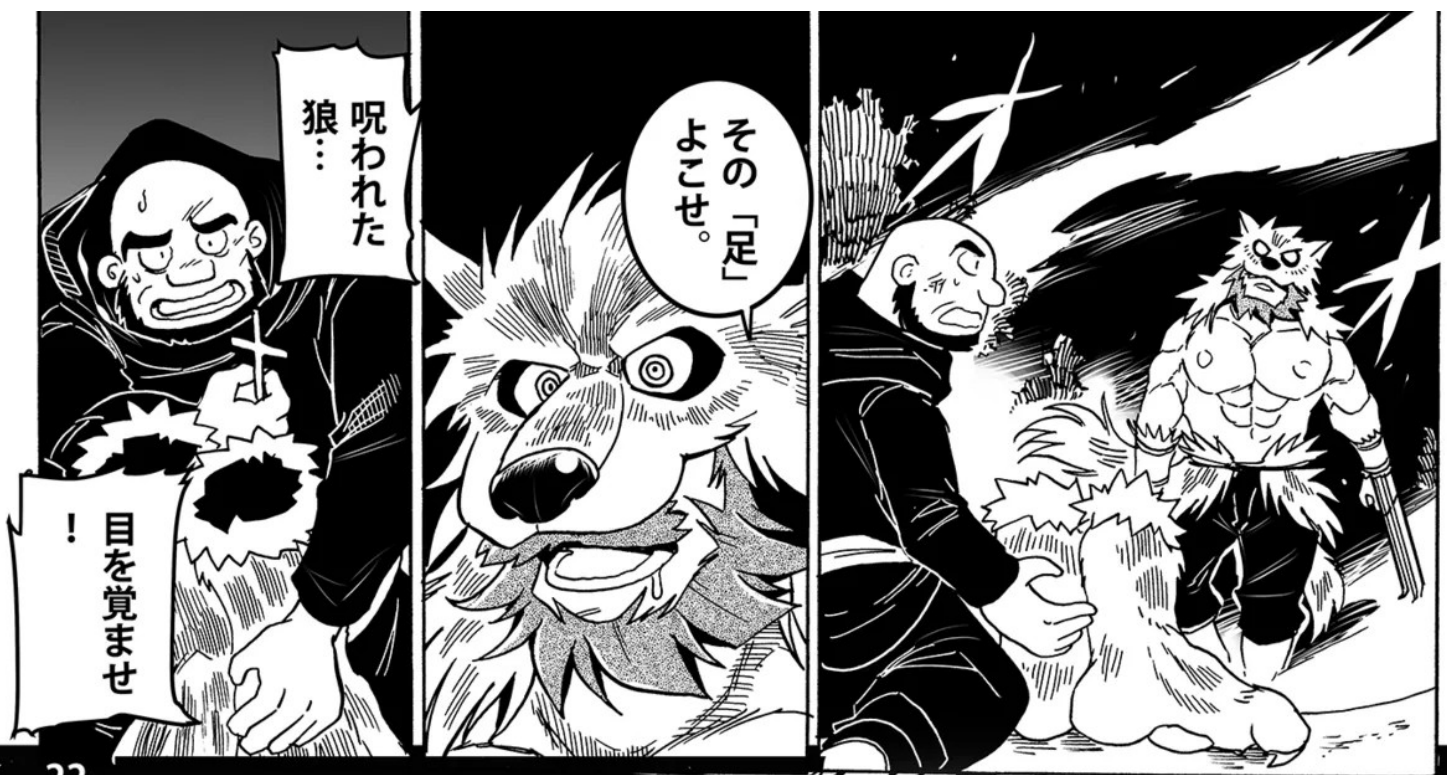
マーキング
してやるぜ。
げへへ…

マロ
マロ

お前は
俺の所有物
なんだからな。

お、ア

その日から
……
どっちが夢デ、
どっちが現実カ、
…わからなく
なった…



呪われた
狼…

その「足」
よこせ。

目を覚ませ
!



そいつの言葉に
耳を貸すな。

ハ、い、
ワかった。

さあ、
邪魔する奴は
殺せ…

殺ス…?
人間、を…?

ボウ



ア、あ…
命令…

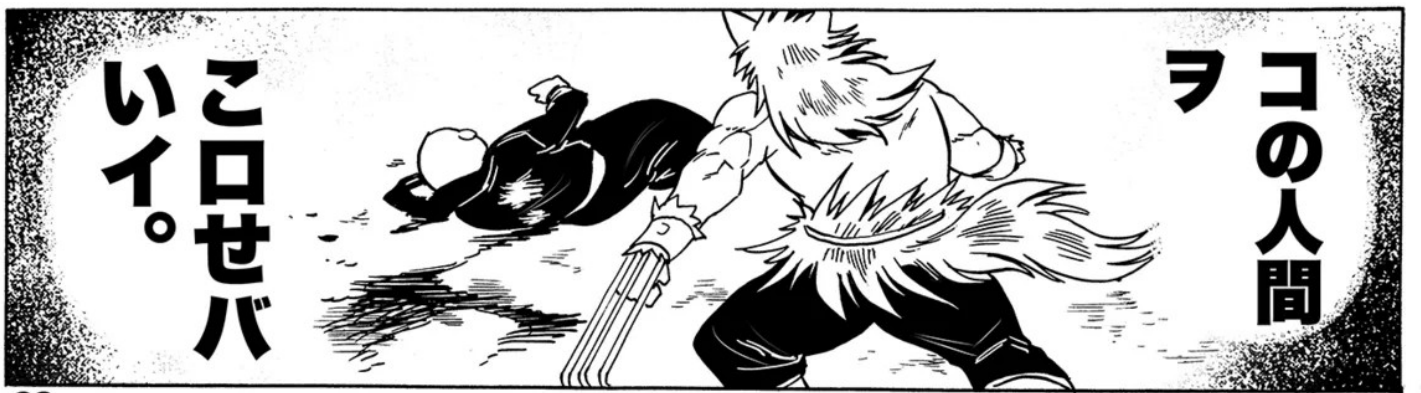
は、い
従う。

ソウ
します。

ガクガク

俺の命令に
従え。

疑う必要は
ねえ…



23





ド

ア
ア
ア

ガ
ア

何、この

からだ、
漲、ル。

ツア、
い。

感、
覚

血が、
沸騰する

!!



45目。





ご褒美だ。



とうとう
ここまで
来たな…

げへへへ…



さあ

啜えろ。



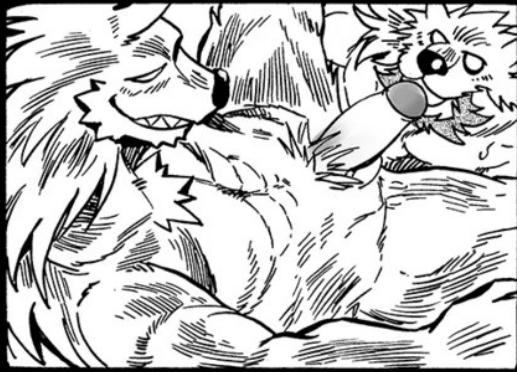
クさい…

でも、
欲しい…



啜工る…
オオカミ様ノ
チンポ…?
あ…レ…?

頭…
真ツシろ…

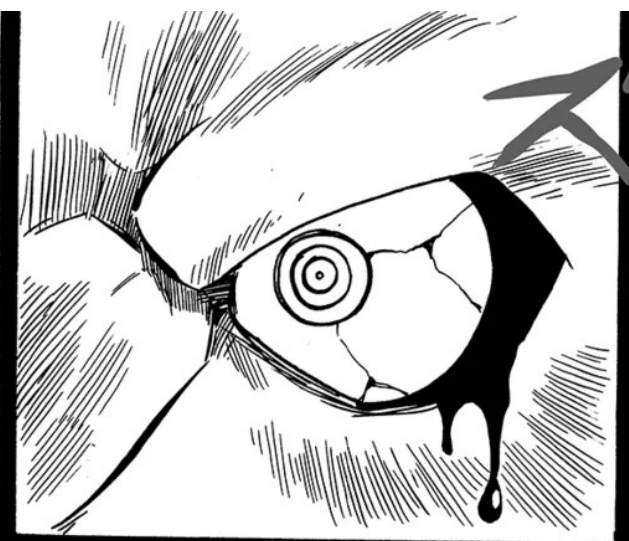
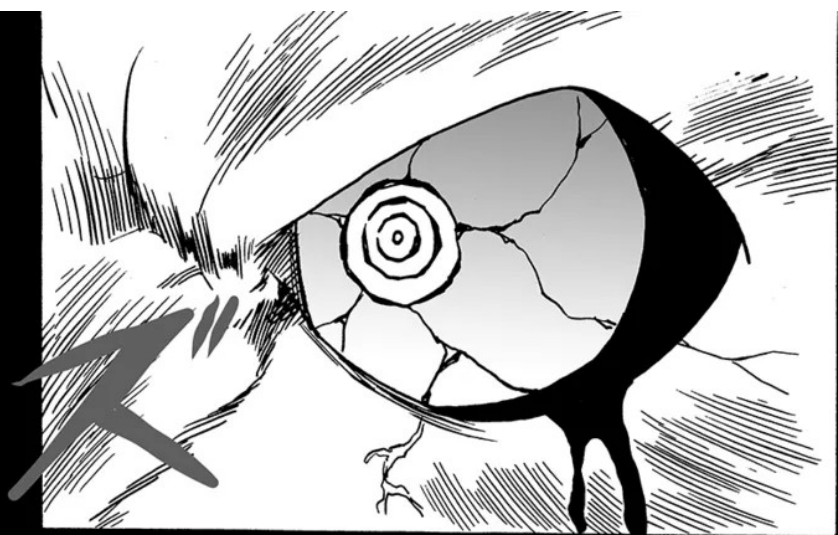


全身が喜ぶ

もっと欲しい

ウキウキ
ウキウキ

ド
ド
ド





グ
ァ
ア
ア...

ア
ポ
ッ

げ
へ
へ
へ
...



い
い
ぞ
...
も
っ
と
だ
!

ん
ん
...

ム
ア
...

アア、
トロケル

30

スゴク、
シアわせ。

ゴ褒美、
ウレシい。

モット、
モット

ほメラレル
ヨウに、
シなくチャ…

ギョ
ギョ





らごぞー
オラオラ
もっと
しゃぶれ!!

ン、グ...

フ、ガ...
ガ、ル...

パタ

パタ



今回のご褒美は
ここまでだ。

よし。



ぬほっ



エ…
ソン、ナ…



命令だ。

最後の
「5つ目」

見つけて
装備しろ。

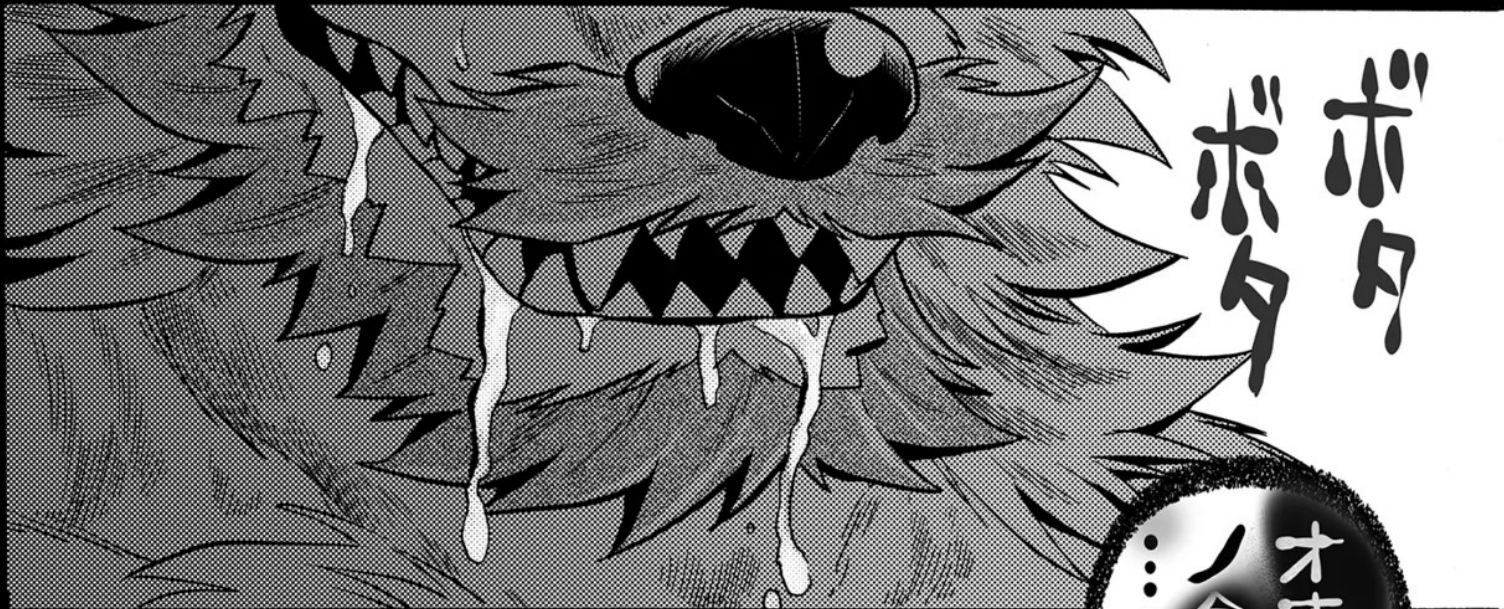
そうすれば…
最高のご褒美を
してやるぜ…

五つ目ヲ
装備スル
命令ヲ
ブレナイ



オオカミ様ノ
命令…

四つ目ヲ
大丈夫



ボク
ボク

オオカミ様
の命令に
……

34



ハ
ハ

ハ
ハ

全テ
従ハレ





サもないと

だらだら

コロス。



それが
狼のケガワ
だナ。

ソレヲ
渡せ。



こやつ…
呪われておる…



これを
渡せば…

呪いは完成し
本物の魔物と
なるだろう…



この魂に…
憐れみを!

神よ…

ア、
が





やったか...!!?



ん?俺、どうして...

早く!!

その装備を外しなさい!



装備...?

うわ、何だこの恰好...!



外し...? 何で?

あれ、なんか変な気分...



それが狼の呪いだ!
すぐに外さないと...



あ? ...ん。

そうか。外した方がいいのか...





無駄

だよ。

キ

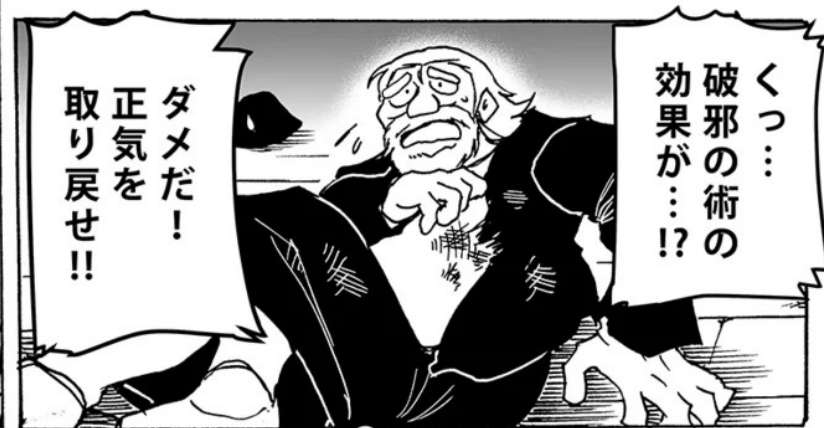
この人間は
すでに俺がミ様に
ほぼ支配された...



この装備ハ
キもちいい。

だよ...

外シたく
ない。



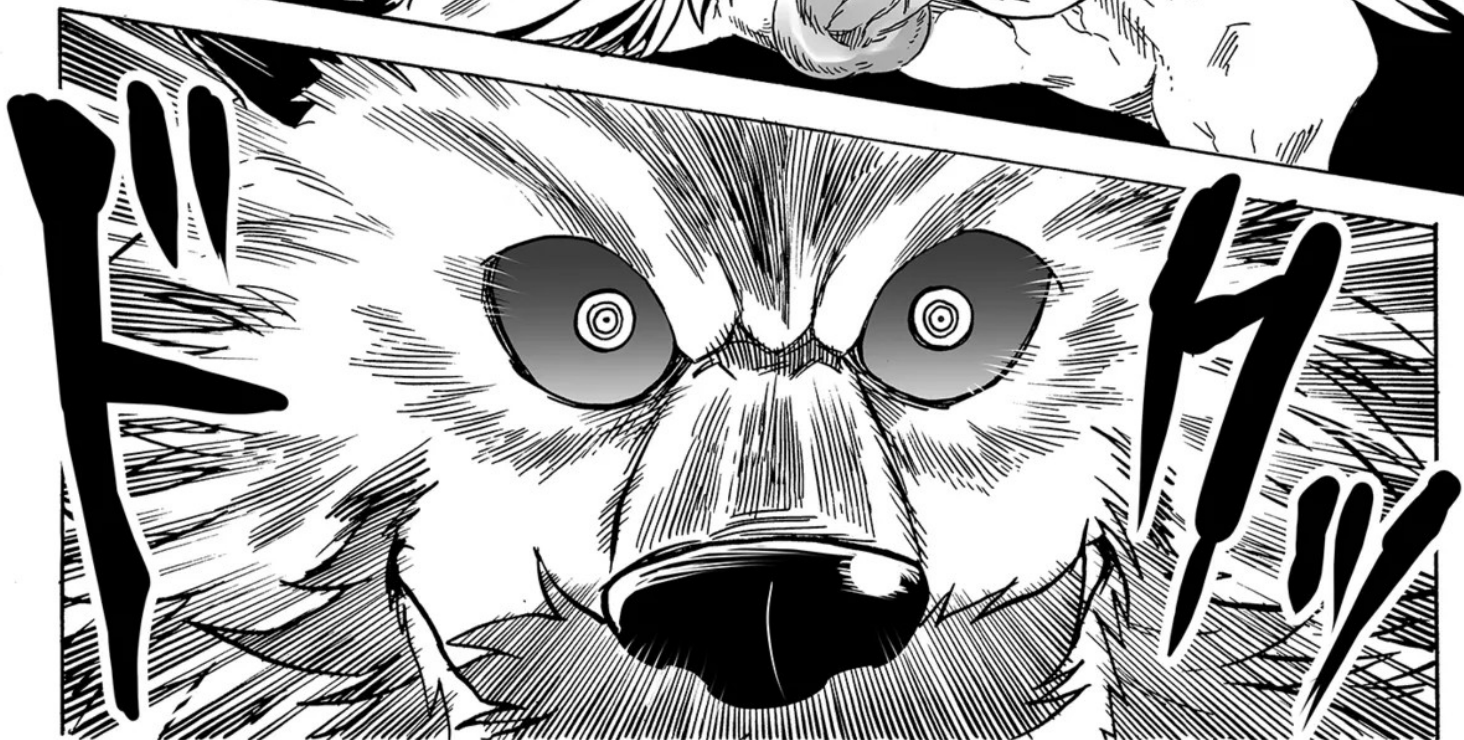
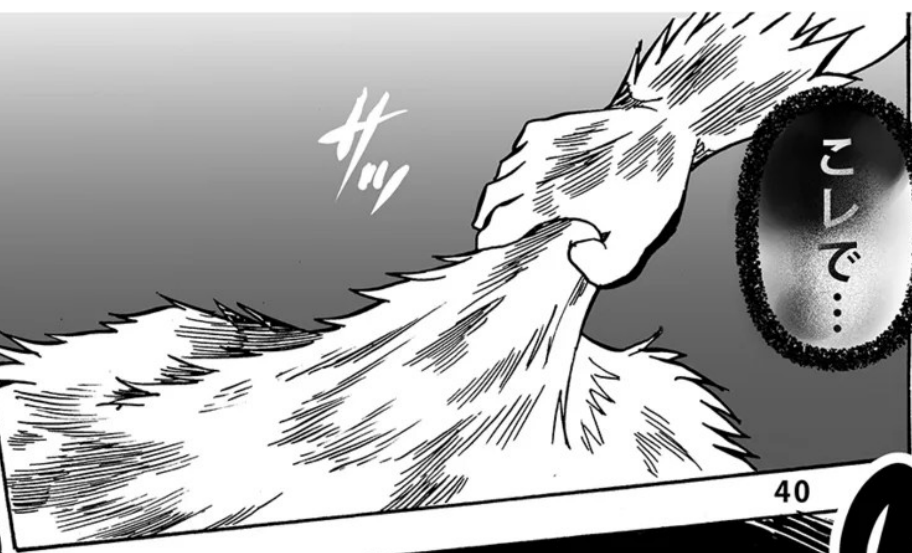
くっ...
破邪の術の
効果が...!?

ダメだ!
正気を
取り戻せ!!



さあ、
俺の声に
従え...

ア、あ
オオカミ様、
ノ声...ダ...





アッ

ガッ
アッ
アッ

いいぞ...
おいで...

オ
オ
オ
オ
オ

ア
ア
ア
ア
ア

ア
ア
ア

呪いは
完成した。

喜へ。

42

最高の
ご褒美だ。

ズブ...

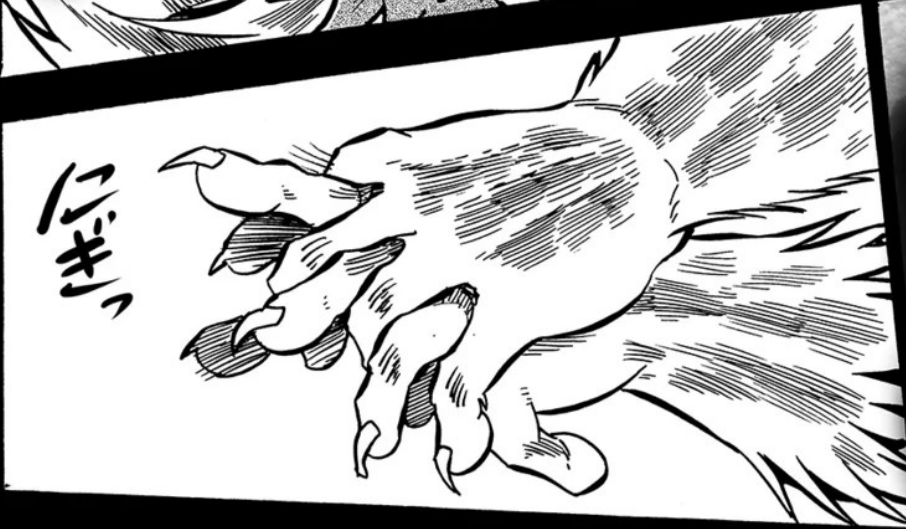




オレは

オオカミ様
の物。

えひっ



いぎっ

きもちいっ
シアワセ
アアア



あれ…?
体が熱い…

溶けてそう…

ドロッ…





最後の

仕上げだ

お前の
体も

魂も

俺と一つに
なって
もらうぜ……!

快感を
感じながら
な...

そうだ...

ドウイウコト...?
俺ハ...
ドウナル?
消エ...ル?



全てを...

渡せ。

オア
オオ

オオカミ様...

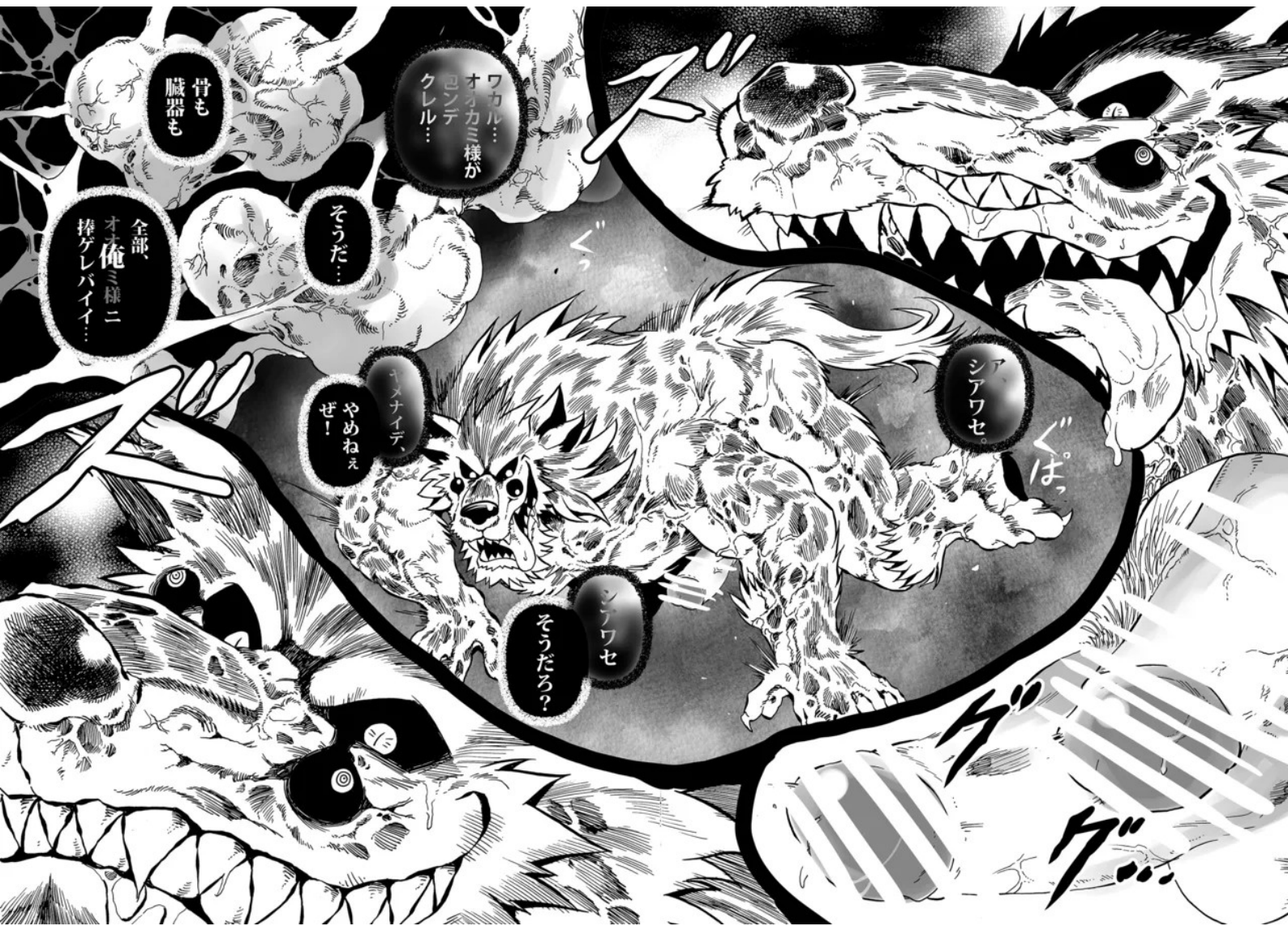
俺
吸い込
レル...

アアア、



47





骨も
臓器も

ワカル…
オオカミ様が
包ンテ
クレル…

全部、
オオカミ様ニ
捧ゲレバイイ…

そつだ…

スナイテ、
やめねえ
ぜ！

シアワセ

シアワセ
そつだろ？

ズ

く

くぼ

グ

グ





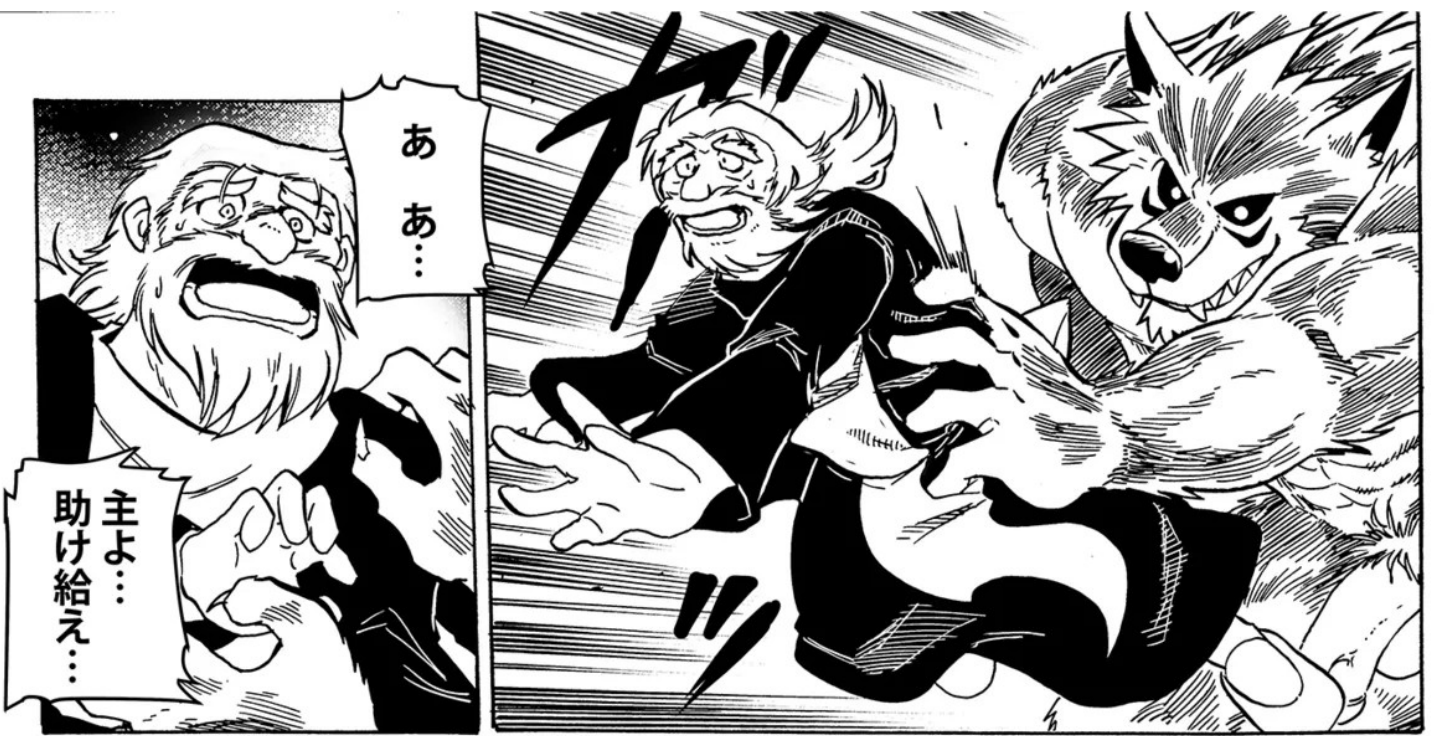
さあて、
まずは下僕を
増やすぜ。



ふ...ふ...



げへへ...
この身体
悪くねえ。



53









答える…

さあ
お前は
誰だ？



ハ
ア



あなたの
下僕です。

ご主人様…

だ
ら
だ
ら



よし、
行こうぜ。

57

それはまた、
別の話……

それから
ワーウルフは
増殖を続け……

百年に渡る
長き混沌の
暗黒時代が
始まった

FIN

あとがき

「オオカミの呪い」をお買い上げいただきありがとうございます。
今回も思い切り催眠洗脳を楽しく描きました。
いつも読んでくれて、支えてくれて皆さんに感激感謝です。

今回の物語は5段階の催眠洗脳を描きました。
できるだけ細かく描写して、濃密な変身融合を入れました。
すごくシアワセだった。こんなに分厚い本になったのは悔いがない。

催眠洗脳はニッチなジャンルだけど、
まだまだ描きたい話がたくさんあります。一生に描きたい。
これからも愛を込めて描きますから、よろしくお願いします！

おくづけ

- ◆ 書名……月刊ヒプノシス vol.3
- ◆ 発行者……カス
- ◆ 発行……催眠工房
- ◆ 発行日……2021年9月20日
- ◆ 印刷者……株式会社栄光
- ◆ 連絡先 **zisak1979@gmail.com**
 <https://twitter.com/Kas20241013>

著作物について

著作物の著作権は各製作者にあります。
無断転載、コピーやアップロードなどの行為は
禁止します。

*Unauthorized copying and replication of
the contents of this book,
text and images are strictly prohibited.
All Rights Reserved.*

狼の装備を

君も試してみよう!



Powerful!!

カッコよく!
凛々しく!

勇気、闘争心...

そして誰にも
負けない強さを
手に入れろ!!!

